



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月30日

上場会社名 東京瓦斯株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 9531 URL <http://www.tokyo-gas.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広瀬 道明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 (氏名) 富田 成己 TEL 03-5400-7736  
 連結決算グループマネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月16日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,580,129	10.1	56,747	△35.4	51,472	△38.1	37,788	△31.5
26年3月期第3四半期	1,435,330	7.5	87,834	△11.3	83,163	△18.3	55,176	△13.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 39,915百万円 (△50.9%) 26年3月期第3四半期 81,369百万円 (26.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	15.42	—
26年3月期第3四半期	21.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,227,784	1,001,559	44.2
26年3月期	2,176,816	1,029,492	46.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 983,840百万円 26年3月期 1,011,787百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,307,000	9.2	175,000	5.4	167,000	4.6	122,000	12.5	49.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
通期	2,262,000	1,111,000	48.3

(参考) 自己資本 1,093,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	2,446,778,295株	26年3月期	2,517,551,295株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	6,491,740株	26年3月期	6,334,608株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	2,450,539,628株	26年3月期3Q	2,518,055,474株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料はTDnetで速やかに開示するとともに、当社ホームページにも掲載することとしています。

※ 平成27年3月期の個別業績予想  
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,090,000	9.5	133,000	3.4	141,000	8.2	104,000	15.5	42.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	8
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11
4. 補足情報	12
(1) 四半期個別決算経営成績	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(26年4月～12月)のガス販売量は、夏場の気温が前年同月と比較して低く推移した影響等により空調需要を中心に業務用需要が減少したものの、お客さま件数の増加等により家庭用需要が増加したこと、及び発電向け需要の増加等により工業用需要が増加したこと等から、前年同四半期比7.1%増の10,850百万m<sup>3</sup>となりました。ガス販売量の増加及び円安影響等に伴う原料費調整による売上単価増等があったため、都市ガス売上高は同10.3%増の1兆1,195億円となりました。

この都市ガス売上高の増加に加え、その他エネルギー売上高(電力等)の増加等を受け、連結売上高は同10.1%増の1兆5,801億円となりました。

営業費用については経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてきたものの、ガス販売量の増加及び円安影響等からガス原材料費が増加したこと、並びにその他エネルギーに関わる費用が増加したこと等により、同13.1%増の1兆5,233億円となりました。

この結果、営業利益は同35.4%減の567億円、経常利益は同38.1%減の514億円となりました。これに加え、特別利益として固定資産売却益54億円、投資有価証券売却益48億円、特別損失として減損損失5億円、投資有価証券評価損5億円を計上し、法人税等を計上した結果、四半期純利益は同31.5%減の377億円となりました。

売上高については都市ガス事業の売上高がその大半を占めているため、事業の性質上気温等の影響により著しい季節的変動があります。

(平成27年3月期第3四半期連結累計期間ガス販売量)

			当第3四半期 連結累計期間 (26.4～26.12)	前第3四半期 連結累計期間 (25.4～25.12)	増減	増減率 (%)
お客さま件数		千件	11,209	11,057	152	1.4
ガス 販売量	家庭用	m <sup>3</sup>	24.30	24.18	0.12	0.5
		百万m <sup>3</sup>	2,065	2,025	40	2.0
	業務用	百万m <sup>3</sup>	1,912	1,994	△82	△4.1
		工業用	百万m <sup>3</sup>	5,355	4,669	686
	計	百万m <sup>3</sup>	7,268	6,663	605	9.1
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	1,517	1,442	75	5.1
	合計	百万m <sup>3</sup>	10,850	10,130	720	7.1
平均気温		℃	19.3	19.5	△0.2	—

(注) ① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量(m<sup>3</sup>/件・月)

② 業務用は、商業用、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m<sup>3</sup>

④ 平均気温は、お客さまそれぞれの、ご使用期間(前月の検針日から当月の検針日まで)における気温を平均したもの。なお、平成26年12月2日に「東京」の気温観測地点が大手町から北の丸公園に移転されたことを踏まえ、移転日以前の気温については北の丸公園試験観測データをもとに、各月分の気温を算出。

上記注記は、以後の記載においてすべて同じです。

(為替レート及び原油価格)

	当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減		当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減
為替レート (円/\$)	106.73	99.36	7.37	原油価格 (\$/bb1)	102.54	109.46	△6.92

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

26年3月期末に比べ、総資産は、有価証券(譲渡性預金)残高の減少があったものの、設備投資に伴う有形固定資産残高の増加、並びに現金及び預金残高の増加等により509億円増加し、2兆2,277億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上(377億円)等により増加したものの、自己株式の市場買付(399億円)、及び剰余金の配当(247億円)等により減少し、1兆15億円となりました。

総資産が増加したのに対し、自己資本(株主資本及びその他の包括利益累計額の合計)が減少した結果、自己資本比率は44.2%と2.3ポイント下落しました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

26年10月30日公表の27年3月期第2四半期決算短信に記載した連結業績予想に対して、前提となる1月以降の経済フレームにつき、直近の市況を反映し、為替レート見通しを平均120円/\$に、原油価格見通しを平均60\$/bb1に変更しています。これにより、通期の為替レート見通しは110.05円/\$、通期の原油価格見通しは91.91\$/bb1となります。

その結果、連結業績予想については、当社及び連結子会社の業績予想の修正により、売上高は160億円増の2兆3,070億円、営業利益は300億円増の1,750億円、経常利益は300億円増の1,670億円、当期純利益は190億円増の1,220億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。

当社の個別業績予想については、同じく26年10月30日公表の27年3月期第2四半期決算短信に記載した個別業績予想に対して、発電向け需要の増等による工業用需要の増加等により、ガス販売量が前回見通しを上回ること等から、売上高は110億円増の2兆900億円となる見通しです。また、ガス販売量の増加、及び経済フレームの見直しに伴う原材料費の減少によりガス粗利が増加すること等から、営業利益は240億円増の1,330億円、経常利益は250億円増の1,410億円、当期純利益は130億円増の1,040億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。

## ①連結決算

[ガス販売量見通し]

			26年度見通し	25年度実績	増減	増減率(%)
ガス 販売量	家庭用	百万m <sup>3</sup>	3,478	3,450	28	0.8
	業務用	百万m <sup>3</sup>	2,713	2,844	△131	△4.6
	工業用	百万m <sup>3</sup>	7,274	6,433	841	13.1
	計	百万m <sup>3</sup>	9,988	9,278	710	7.7
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	2,082	2,007	75	3.7
	合計	百万m <sup>3</sup>	15,548	14,735	813	5.5
平均気温		℃	16.0	16.1	△0.1	—

[収支見通し]

(単位:億円)

	売上高		営業利益	経常利益	当期純利益
	都市ガス	都市ガス以外			
26年度見通し	23,070	16,401	1,750	1,670	1,220
25年度実績	21,121	15,051	1,660	1,596	1,084
増減	1,949	1,350	90	74	136
増減率(%)	9.2	9.0	5.4	4.6	12.5

(注) 事業間の内部売上高は都市ガス以外の欄で調整しています。

## ②個別決算

[ガス販売量見通し]

			26年度見通し	25年度実績	増減	増減率 (%)
ガス 販売量	家庭用	百万m <sup>3</sup>	3,373	3,345	28	0.9
	業務用	百万m <sup>3</sup>	2,554	2,681	△127	△4.7
	工業用	百万m <sup>3</sup>	7,094	6,239	855	13.7
	計	百万m <sup>3</sup>	9,648	8,919	729	8.2
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	2,322	2,255	67	3.0
	合計	百万m <sup>3</sup>	15,343	14,519	824	5.7

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高			営業利益	経常利益	当期純利益
		ガス	ガス以外			
26年度見通し	20,900	16,040	4,860	1,330	1,410	1,040
25年度実績	19,085	14,677	4,407	1,286	1,302	900
増 減	1,815	1,363	453	44	108	140
増減率(%)	9.5	9.3	10.3	3.4	8.2	15.5

[為替レート及び原油価格]

	26年度見通し	25年度実績	増減		26年度見通し	25年度実績	増減
為替レート (円/\$)	110.05	100.17	9.88	原油価格 (\$/bbl)	91.91	110.00	△18.09

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等を乗じて計算しています。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に対応する割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減していますが、影響額については軽微であり、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額についても軽微です。



## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	181,651	175,545
供給設備	477,589	469,143
業務設備	61,432	58,674
その他の設備	320,112	319,306
休止設備	316	391
建設仮勘定	154,384	202,149
有形固定資産合計	1,195,487	1,225,210
無形固定資産		
のれん	668	532
その他無形固定資産	131,658	142,292
無形固定資産合計	132,327	142,824
投資その他の資産		
投資有価証券	181,196	190,698
長期貸付金	15,219	14,478
退職給付に係る資産	14,693	5,868
繰延税金資産	26,171	26,205
その他投資	27,896	28,740
貸倒引当金	△471	△497
投資その他の資産合計	264,707	265,494
固定資産合計	1,592,521	1,633,529
流動資産		
現金及び預金	72,979	96,679
受取手形及び売掛金	253,715	273,329
リース債権及びリース投資資産	26,358	27,049
有価証券	78,000	10
商品及び製品	3,896	3,906
仕掛品	10,213	27,818
原材料及び貯蔵品	62,726	78,813
繰延税金資産	11,902	12,205
その他流動資産	65,224	75,109
貸倒引当金	△722	△666
流動資産合計	584,294	594,255
資産合計	2,176,816	2,227,784

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>固定負債</b>		
社債	336,495	312,697
長期借入金	309,544	332,729
繰延税金負債	12,987	13,054
退職給付に係る負債	84,965	73,959
ガスホルダー修繕引当金	3,373	3,429
保安対策引当金	1,713	6,651
器具保証引当金	—	3,868
債務保証損失引当金	—	1,701
資産除去債務	7,646	7,885
その他固定負債	17,640	24,628
<b>固定負債合計</b>	<b>774,366</b>	<b>780,605</b>
<b>流動負債</b>		
1年以内に期限到来の固定負債	51,079	56,345
支払手形及び買掛金	113,064	102,784
短期借入金	18,262	17,500
未払法人税等	41,580	13,338
繰延税金負債	2	2
その他流動負債	148,967	255,646
<b>流動負債合計</b>	<b>372,957</b>	<b>445,619</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,147,324</b>	<b>1,226,225</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	2,065	2,065
利益剰余金	827,129	797,705
自己株式	△3,643	△3,680
<b>株主資本合計</b>	<b>967,395</b>	<b>937,934</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	25,860	30,040
繰延ヘッジ損益	△671	△1,308
為替換算調整勘定	17,889	17,531
退職給付に係る調整累計額	1,313	△357
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>44,391</b>	<b>45,905</b>
少数株主持分	17,705	17,719
<b>純資産合計</b>	<b>1,029,492</b>	<b>1,001,559</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,176,816</b>	<b>2,227,784</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,435,330	1,580,129
売上原価	1,016,945	1,194,232
売上総利益	418,384	385,897
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	280,567	279,794
一般管理費	49,982	49,355
供給販売費及び一般管理費合計	330,549	329,149
営業利益	87,834	56,747
営業外収益		
受取利息	941	561
受取配当金	2,206	3,340
持分法による投資利益	3,671	2,374
雑収入	5,186	4,362
営業外収益合計	12,006	10,639
営業外費用		
支払利息	9,069	9,305
雑支出	7,607	6,608
営業外費用合計	16,677	15,914
経常利益	83,163	51,472
特別利益		
固定資産売却益	666	5,474
投資有価証券売却益	—	4,868
特別利益合計	666	10,343
特別損失		
減損損失	2,142	598
投資有価証券評価損	—	519
特別損失合計	2,142	1,118
税金等調整前四半期純利益	81,688	60,697
法人税等	25,564	22,281
少数株主損益調整前四半期純利益	56,123	38,416
少数株主利益	946	627
四半期純利益	55,176	37,788

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56,123	38,416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,956	4,155
繰延ヘッジ損益	333	△259
為替換算調整勘定	11,124	△1,536
退職給付に係る調整額	—	△1,681
持分法適用会社に対する持分相当額	3,832	820
その他の包括利益合計	25,246	1,498
四半期包括利益	81,369	39,915
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,336	39,303
少数株主に係る四半期包括利益	1,033	612

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

## ①自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得のための市場買付を以下のとおり実施しました。

なお、平成26年6月12日までの買付をもって、平成26年4月28日開催の取締役会において決議した自己株式の取得について、取得を終了しました。

- ・買付期間 平成26年5月7日から平成26年6月12日まで(約定ベース)
- ・買付株式数 70,773千株
- ・買付総額 39,999百万円
- ・買付方法 東京証券取引所における指定金外信託による市場買付

## ②自己株式の消却

当社は、平成26年6月27日に開催した取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを決議し、以下のとおり実施しました。

- ・消却する株式の種類 当社普通株式
- ・消却する株式の数 70,773千株(消却前の発行済株式の総数に対する割合2.81%)
- ・消却実施日 平成26年7月15日

(セグメント情報)

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	972,968	142,434	248,248	8,239	1,371,890	63,439	1,435,330	—	1,435,330
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	41,929	9,714	4,244	13,089	68,977	69,824	138,802	△138,802	—
計	1,014,897	152,149	252,492	21,328	1,440,868	133,264	1,574,133	△138,802	1,435,330
セグメント利益	82,376	5,525	20,299	4,530	112,731	7,556	120,287	△32,452	87,834

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△32,452百万円には、セグメント間取引消去1,004百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△33,456百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	1,077,101	130,253	290,030	7,719	1,505,105	75,024	1,580,129	—	1,580,129
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	42,492	10,160	4,907	11,664	69,224	79,037	148,262	△148,262	—
計	1,119,594	140,413	294,937	19,384	1,574,329	154,061	1,728,391	△148,262	1,580,129
セグメント利益	50,542	799	18,761	3,988	74,092	13,204	87,297	△30,549	56,747

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△30,549百万円には、セグメント間取引消去876百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△31,426百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 4. 補足情報

## (1) 四半期個別決算経営成績

(平成27年3月期第3四半期累計期間ガス販売量)

			当第3四半期 累計期間 (26.4～26.12)	前第3四半期 累計期間 (25.4～25.12)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	10,906	10,756	150	1.4	
ガス 販売量	家庭用	m <sup>3</sup>	24.20	24.07	0.13	0.5	
		百万m <sup>3</sup>	2,001	1,961	40	2.0	
	業務用	百万m <sup>3</sup>	1,804	1,882	△78	△4.1	
		工業用	百万m <sup>3</sup>	5,224	4,528	696	15.4
	計		百万m <sup>3</sup>	7,028	6,409	619	9.6
	他事業者向け供給		百万m <sup>3</sup>	1,682	1,615	67	4.2
	合計		百万m <sup>3</sup>	10,711	9,986	725	7.3
平均気温		℃	19.3	19.5	△0.2	—	

(平成27年3月期第3四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

収益					費用				
			対前第3 四半期累計 期間増減	増減率 (%)				対前第3 四半期累計 期間増減	増減率 (%)
製品売上	ガス売上	10,947	1,051	10.6	営業費	売上原価	7,894	1,354	20.7
		10,947				販管費	2,939	△8	△0.3
						計	10,833	1,346	14.2
その他 売上	受注工事	277	△3	△1.4	その他 費用	受注工事	278	△1	△0.6
	器具販売等	833	△106	△11.3		器具販売	791	△53	△6.4
	附帯事業	2,271	377	19.9		附帯事業	2,158	418	24.0
	計	3,382	268	8.6		計	3,227	362	12.7
総売上高		14,329	1,318	10.1	総費用		14,061	1,708	13.8
					営業利益		268	△389	△59.2
営業外収益		197	54	37.4	営業外費用		137	14	11.9
					経常利益		327	△351	△51.6
特別利益		61	61	—	特別損失		5	△16	△75.8
					四半期純利益		275	△187	△40.4

(注) ① 売上原価の中の原材料費は7,685億円(対前第3四半期累計期間+1,341億円、+21.1%)です。

② 営業外費用の支払利息等は80億円(対前第3四半期累計期間+3億円、+3.5%)です。

以上